

平成29年（2017年）

WES 通信 7月号

今月号のトピックス

- ◎ 1学期「WILL “ぶっ期末” ～!!」
- ◎ 保護者懇談会（6/10・11）を終えて
- ◎ 卒業生来塾
- ◎ WILLの先生紹介
いつもクールな“中谷先生”の巻～♪



- ◎ WILLの卒業生たち～第1回T.S君～
- ◎ 7・8月のイベント
平成29年度高校入試説明会（7/2）
第1回保護者会（7/9）
夏期講習（7月21日（金）～）他
- ◎ 7月・8月の予定
予定表は必ずチェックしてね！



堺で生まれて23年、子どもたちの未来を育む — 1クラス6名の超少人数制学習塾

WILL 教育ゼミ

堺市北区東雲東町1-6-23宝永ビル2F

TEL:072-254-9988・FAX:072-254-9998

e-mail: willzemi@themis.ocn.jp

WILL 教育ゼミ 期末テスト対策イベント

1学期「WILL “ぶっ^キ期末^マ” ～！！」

6月22日（木）～6月29日（木）

WILL 期末テスト対策イベント“ぶっ期末”が開催されました。

22日（木）から始まったテスト対策、気が遠くなるほどの時間数！！でも、ほとんどの生徒たちが全授業に出席してくれました。



朝、駐輪場に続々とやってくる生徒たち



ストレッチをかねて「やるぞ～！！」 気合も十分。

ホントのことを言うと、これほどまでに出席率が高いとは予想していませんでした。「ひょっとしたら、途中でリタイアする生徒がいっぱい出てきたらどうしよう」なんて心配したりもしたんですが．．．。全くの取り越し苦労でした。

全授業における出席率の平均は95%超。中3生に至っては、97%を超えていました。（全く参加しなかった生徒は0名）

ただ気になったのが、部活での欠席。テスト1週間前にもかかわらず、部活ッ！！



黙々と勉強に励む生徒たち（中3生）

何も部活を否定するつもりはないし、どちらかといえば大賛成です。部活を通して学ぶことって、すごく大切なことも多いと思っています。だけど、しかしですよ、「テスト直前は普通、勉強でしょっ！！」。2、3の部活が活動中でした。

これって最近よく言われている『ブラック部活』なんですか？

何はともあれ、無事“ぶっ期末”も終了しました。

さて、今回企画した“ぶっ期末”。終了後に生徒たちにアンケートをとってみました。

アンケート結果をご報告します。(全回答数 84名 ご協力ありがとうございました。)

1. 「ぶっ期末」に参加してみてもうでしたか？

とてもよかった (67名 79.8%) まあまあよかった (15名 17.9%) あまりよくなかった (1名 1.2%) よくなかった (0名 0.0%)
 ※「すばらしい」(1名 1.2%) なんて回答欄を作って回答してくれた生徒もいました。

2. 次回のテスト対策も「ぶっ期末」と同じような形で行うとしたら、参加してみたいですか？

絶対参加したい (67名 79.8%) できれば参加したい (14名 16.7%) あまり参加したくない (2名 2.4%) 参加したくない (0名 0.0%)
 ※「どちらでもよい」(1名 1.2%) と回答した人が1名。



中2生も、頑張ってます。

でも、こんなに長時間の期末テスト対策をやってる塾って、WILLしかないだろうね(多分...)。こんなにきつく、長い対策だったのに...

「参加してよかった」と回答した生徒は合計98.8%、「また参加したい」と回答した生徒は合計96.5%もいたんです。しかも、中1生にいたっては、生徒全員が「参加してよかった」そして、「また参加したい」とこたえているんです。

中には、「こんなテスト対策を考えた人は、神だ！」なんて書いてくれた生徒も...。(ひょっとして、“神”ではなく、“鬼”の間違い?)

そして、たくさんの生徒たちが、「ぶっ期末に参加して、勉強がかなりわかってきた。」と答え、「はじめは、すごく嫌だったのに、だんだんと勉強することの楽しさがわかってきた。」なんてコメントしてくれた生徒もいました。

対策を終えて涙が出てきました。そして最後に私が入った教室の生徒たちにこう叫んでしまいました。

び、びっくりです！このとんでもない時間量。8日間、総計58時間にも及ぶ期末テスト対策を終えて、生徒たちの反応がこんなにすごいとは...

対策中に“アメTIME”や、わずか5分の“お昼寝TIME”もあり、生徒のみんなが盛り上がりもしました。

また、肩が痛そうな生徒がいたり、首を回している生徒がいると、教室のみんなでストレッチをしたこともあったり...



ZZZ...。わずか5分の“お昼寝TIME”

「ありがとう！君たちは日本一の生徒だっ！！」



休憩時間。笑顔を絶やさない生徒たちの様子。



今日の授業もやっと終わり。最後まで元気～！

生徒が帰宅した後、深夜の反省会で、先生たちと「何が何でも、絶対に全員の成績をあげようなっ！」そして、「みんなに喜んでもらえる、日本一の塾にしようなっ！」って感激しながら、涙ながらに語り合いました。

「教科書やワークをやってもテストはできません」と断言しながら授業では教科書の解説しかせず、試験前にワークの宿題を一杯出す先生がいたり、授業でやってないことばかりテストに出したりする理不尽な学校の先生もいるにはいるけど、定期テストの点数だけが君たちの学力を測るものさしじゃないんです。本当の学力って、正当な評価のできるテスト、例えば「模試」や「入試」で判断できるんです。最後にそこで結果を出せるように頑張ろうね。



中1生だって、黙々と勉強に頑張ってます。



お昼の休憩時間の生徒たちの様子

最後になりましたが、今回の“ぶっ期末”に際し、ご家庭のみなさんには食事の時間を合わせていただいたり、お休みにもかかわらず、お子さまのお弁当の用意していただいたり、送り迎えをしてくださったり...、さらには、差し入れまでいただいたり。

保護者の皆様に、この場をお借りしまして心より御礼申し上げます。ご協力本当にありがとうございました。

とはいえ、定期テストの点数で内申点が決められるし、成績だってつけられるんです。多くの先生方は、普通に学力を測れるテストを作ってくださいます。そして君たちの努力の成果が測れるテストになっています。そこが、努力の成果を表す場なら、決しておろそかにすることなく、全力で毎回のテストを乗り切っていきたいですね。 本当にお疲れさまでした。



昼食時の楽しいひと時。やっぱり笑顔が最高！

保護者懇談会を終えて(6/10・6/11)

6月10日(土)・11日(日)の二日間にわたって保護者懇談会を実施しました。お忙しい中ご来塾下さったお母さま、お父さま、本当にありがとうございました。

さて、お話の中で、多くの保護者の方から出たのはやっぱり

「家では子どもがまったく勉強しないんです。」

「勉強しなさいっ！と言わないと、なかなか手をつけなくて...。」



という声でした。いつものことなのですが、子どもたちにとって、家で自主的に勉強するというのはなかなか大変なことなんです。すでに習慣になっている生徒はいいのですが、そうではない生徒の場合、はっきりとした目標があるとか、何か目的意識がなければなかなか手を付けられないんです。宿題ですら、直前にならないとやらないんです。

なぜかという、家の中にはあまりにも誘惑が多すぎるからです。スマホ、マンガ、テレビ、パソコン、ゲーム、そのうえみんな自分の部屋をもち、部屋の中にはベッドが...



今は昔以上に誘惑が多いんです。その誘惑を振り切って勉強するだけの強い意志を持つことは、子どもたちにとっては本当に至難の業なのです。

もし自宅で勉強するなら、それらの誘惑をまず隔離することから始めてください。つまり、誘惑を部屋に置かないことなんです。



それができないのなら、塾へ勉強しにくることです。塾の自習室を利用してください。少なくとも塾には誘惑がありませんし、わからないことがあれば、先生に質問だってできます。

塾で勉強する習慣がついてくれば、家で勉強することも容易になってくるはずです。ですから、家でなかなか勉強できない生徒は、是非塾へ来て勉強する習慣をつけてください。

懇談会では、それ以外にも様々なご質問や、貴重なご意見ご要望などいただきました。また、アンケートにもご協力いただきました。本当にありがとうございました。

今後、できる限りの努力をし、皆様のご意見、ご要望にお応えしていきたいと思っております。

(卒 業 生 来 塾)

6月もたくさんの卒業生が訪ねてくれました。

まずは T.M さん。もう卒業して17年にもなるんですね。今年、姪っ子さんが WILL に入塾したこともあって、訪ねてくれたんです。

「じゅっくちょ～、覚えてます？」

って、忘れるわけないでしょ。何年たっても覚えてますよ～。しかし、ちょっとびっくり。だって、17年前の面影がはっきり残ってますよ。

以前東京へ行ったって聞いていたんですが、またこちらへ戻ってきて、今は介護の仕事をしているそうです。大変な仕事だけど、とてもやりがいがある大切な仕事です。頑張り屋さんなので、あまり無理をしすぎて体を壊したりしないように気を付けてください。また、機会があれば訪ねてください。



昔の面影そのままの T.M さん



中学生の頃より明るい S.A さん

次に訪ねてくれたのは、今年高校へ合格した S.A さん。学校見学へ行って「絶対に入りたい」と、最後まで頑張って学力を伸ばし、見事 M 高校に合格。2学期以降は、ほとんど塾に入り浸り。顔を見ない日はすごく寂しく思ってしまうくらい、塾に溶け込んでいましたよね。

今は、学校が「楽しくて楽しくて仕方がない」という S.A さん。やっぱり行きたい高校へ行くのが一番なんですね。

また、勉強しにいつでも訪ねてくださいね。

そして、学校のテスト前になるといつも勉強しに来る O.C さん。「そろそろ来る頃かな？」と思っていると、やっぱり来てくれました。O.C さんも今年高校3年生。（そういえば小5で入塾してくれたんです。）来年はもう大学受験なんですね。ついこの間まで勉強教えていたと思っていたのに、…。時のたつのが早く感じる今日この頃。歳のせい？（；ω；）ウゥ…。わかってますよ～。）

大学に合格したら、来年からもう来ないのかな？って考えると、少し寂しくなりますね。

でも、大学に入っても勉強しに来ていいんですよ～。



テスト前になるといつも塾に来て勉強する O.C さん



高2の O.R さん



高2の N.U さん

そして、高校2年生の女子2人がテスト勉強しに来てくれました。O.R さんと、N.U さん。2人とも元気な姿を見せてくれると安心します。塾で一生懸命勉強に励んでいました。テスト、頑張ってくださいね。

そして、H.T 君と顔を隠している女子2人。T.S さんに K.T さん。

その他にも写真は撮れなかったんですが、たくさんの卒業生が訪ねてくれました。

また、いつでも元気な顔を見せてください。



高1の H.T 君



高1の T.S さん(左)と K.T さん(右)。顔を見せて～。

(WILLの先生紹介)

～ いつもクールな“中谷先生”の巻～♪ ～

今月より、WILLの先生を順次ご紹介していきます。最初はやっぱりこの先生ですよ～。“いつもクール”かと思いきや、意外と熱いところがあって、話をしだすと止まらないんです。

何の話かって？— 野球の話に決まってるでしょ！

中谷先生と野球の話をして、気がついたら6時間も野球談議をしてたってこともあるぐらい野球好き。(エッ？あなたもでしょ！)



実は、大阪NO.1の公立高校K高校出身の秀才。WILLに来てもう15年なんです。生徒からの信頼も厚く、英語の指導についてはピカイチ！幾多の成績アップ伝説を持ちます。

でも、中谷先生は英語以外にも国語・算数・数学の指導も抜群。理科・社会も分野によってはかなり詳しい、オールマイティーな先生なんです。(やっぱ、K高校出身は違う～)

そんな中谷先生から自己紹介をしていただきました。

「はじめまして。いつもクールな？！中谷です。

クール。。。ん～そんなつもりは全くないのですが、いや、でも、最初は怖い印象があったと卒業生に言われることも。。。

そんなことはないので、生徒の皆さんはご安心を(笑)

今回、このWES通信で自己紹介のページを頂けることになったので、自分のことについてお話しさせてもらいたいと思います。

このWILL教育ゼミに勤めて、早いもので丸15年。

何も分からないところから、必死に勉強をしてきました。

どうすれば生徒に分かってもらえる授業ができるか。どんな言葉で伝えればいいのか。どのようなノートを書けば、後で見て分かりやすいものになっているか。

塾長はじめいろいろな先生方にアドバイスを頂きながら、ここまでできました。

何百人もの生徒を見てきて、今感じているのは、『成績は必ず上がる』ということです。

10点台や20点台から80点台、90点台まで上がる生徒を、何人も見てきました。

そんな生徒たちの頑張りには、毎回頭が下がる思いをさせられ、これを書いていると、もっと自分もやらなければという気持ちでいっぱいになっています。

今でも毎日、毎日が勉強です。

先生という立場なので、勉強を教えています。成績は自分自身で上げるものです。

その裏で手助けをしていくのが自分の役目だと思っています。

これからも一緒に頑張っていきましょう！」

(来月は神尾先生の予定です)

<WILLの卒業生たち> ～第1回 T.S君～

「塾長！日本一になったで！」

私立入試を五日後に控えて、直前対策講座を開講している最中のことだった。たまたま空き時間があり休憩していた私の前に、T君は大声で叫びながら近づいてきた。きょとんとしている私に「日本一、日本一になってん！！金メダルもらったで！」その瞬間、私はT君の大きな身体を思い切り抱きしめていた。



日本ジュニア室内陸上競技大会で、優勝したときのT君の新聞と賞状。

その五日後、難関私立であったS高校（難関大学合格実績で、長い間トップクラスを維持する高校）を受験し見事に学力で合格した。陸上で進学するなら引く手あまたの私立高校があった。無試験で、しかも特待生扱いでいくつもの高校から勧誘が来ていたのだ。それらを振り切り、学力で難関校を目指したのである。恐らく常に自分を追い込むことによって力を発揮させてきた、T君らしい行為だったのかもしれない。



中3の二学期以降も、ほとんどの生徒が部活を引退する中、一人部活を続けながらもほぼ毎日T君は塾へ通い詰めていた。授業の無い日にも塾へ来て、目標を定めて黙々と自習に励み、日々力をつけていった。もちろん、模試の偏差値も急上昇していった。

T君のことを思い浮かべる度に感じることもある。

“スポーツと勉強の両立は、中学生においては絶対に不可能ではない”と。

大学生（現在は大阪の名門K大に入学し、陸上を継続）になった今でも、たまに塾を訪ねて来ることがある。精悍な顔つきと、中学生の頃よりさらに大きくなった体を見ると、「成長したな」と思うのだが、T君の屈託のない笑顔は中学生のころそのままである。



（ホームページより転載。一部改編）

<WILL 教育ゼミ 7・8月イベント>

1. 平成29年度高校入試説明会

中3生及び中3生保護者様対象 高校入試説明会

7月2日(日) 18:30~20:30 サンスクエア堺2F 第1会議

2. 平成29年度第1回保護者会

中1, 2生保護者様対象 第1回保護者会

7月9日(日) 18:30~20:30 サンスクエア堺2F 第1会議室

3. 平成29年度夏期講習

7月21日(金)~8月31日(木)

※ 詳細は、別途「夏期講習のご案内」に掲載。

4. 模擬・学力テスト

8月度の模擬・学力テスト

8月27日(日)	全学年	中3生	5科目	9:00~12:50
		中2生	5科目	2:00~ 5:20
		中1生	3科目	2:30~ 4:30
		小学生	2科目	3:00~ 4:30

5. 講師研修会(塾休み)

7月14日(金)・15日(土)・16日(日)

※ この3日間は講師研修会のため、塾を休校とします。すべての授業はありません。

6. 夏休み

8月11日(金)~8月17日(木)

※ この期間のすべての授業はありません。

月	日	曜	行事予定	月	日	曜	行事予定	
7	1	土		8	1	火		
	2	日	平成29年度高校入試説明会		2	水	夏期講習会	
	3	月			3	木		
	4	火			4	金		
	5	水			5	土		
	6	木			6	日		
	7	金			7	月		
	8	土			8	火		
	9	日	第1回保護者会 五ツ木模試		9	水		
	10	月			10	木	塾夏休み	
	11	火			11	金		
	12	水			12	土		
	13	木			13	日		
	14	金	(休)		14	月		
	15	土	(休)		15	火		
	16	日	(休)		16	水		
	17	月	塾夏休み時間割開始 (海の日)		17	木		
	18	火			18	金	夏期講習会	
	19	水			19	土		
	20	木	学校終業式		20	日		
	21	金	学校 夏休み開始		21	月		
	22	土			22	火		
	23	日			23	水		
	24	月			24	木		
	25	火			25	金		
	26	水			26	土	サマ―特訓	
	27	木			27	日		模擬・学力テスト(全学年)
	28	金			28	月		
	29	土			29	火		
	30	日			30	水		
	31	月			31	木		

堺で生まれて23年、子どもたちの未来を育む —— 1クラス6名の超少人数制学習塾

WILL 教育ゼミ

堺市北区東雲東町1-6-23宝永ビル2F

Tel 072(254)9988 Fax 072(254)9998

e-mail: willzemi@themis.ocn.jp

HP <http://jukutown.com/will-education/>